

問 8 会話文読解

(本文の日本語訳)

リョウ、アヤ、そしてアメリカ出身のジャックは高校生です。キタ先生の英語の授業で大豆の生産について話しています。

キタ先生：みなさん、こんにちは。今日はみなさんに大豆について話をしてもらおうと思います。

リョウ：大豆ですか？ おもしろそうですね。実は、私は科学部で大豆について学びました。

キタ先生：ああ、それはすばらしいですね。

アヤ：私のおじは北海道に住んでいて、彼は大豆農家です。私は、北海道が日本で最も多くの大豆を生産していると思います。彼はよく私たちに大豆を送ってくれます、そしてそれらはとてもおいしいです。

ジャック：豆腐は大豆から作られていますよね。おじさんの大豆から豆腐を作ることはできるのですか、アヤ？

アヤ：できればいいのですが、家庭で豆腐を作るのは簡単ではありません。でも、私たちはおじからもらった大豆から自分たちの味噌を作ります。

リョウ：そうですね、味噌も大豆から作られていますね！

ジャック：味噌汁を作るのに味噌を使いますよね。私は味噌汁が大好きです。私のホームステイ先のお母さんはふだん、豆腐を味噌汁に入れます。

キタ先生：大豆から作られるもう一つ重要な調味料があります。あなたはそれが何かわかりますか、ジャック？

ジャック：醤油ですか？

キタ先生：その通りです。味噌と醤油は日本の料理に最もよく使われる調味料のうちの2つです。

アヤ：日本での大豆生産に関するこのグラフを見てください。2019年にいくつかの都道府県が生産した大豆の量を示しています。やっぱり北海道が最も多くを生産していますね！

リョウ：おお、それは約90,000トンを生産していますね！ 次に、宮城と秋田はほぼ同じ生産量でした。

アヤ：そうですね。そのグラフ上では、長野の生産が最も少ないですね。

キタ先生：私は昨日、ある記事を読みました。日本では多くの人は、特にソイミート（大豆肉）が発明されてから、大豆を食べずに一日を過ごすことはないと言われていました。

ジャック：私は以前にソイミートのハンバーガーを食べたことがあります。それらは本物の肉と同じようにおいしい味がしたので、私はとても驚きました。

アヤ：私も何度かソイミートを食べたことがあります。それはとてもおいしかったし、肉の代わりに野菜を食べることはよいと思いました。

リョウ：アメリカではソイミートがとても人気があるそうですね。そうなんですか、ジャック？

ジャック：はい、そうですね。大豆を「畑の肉」と呼ぶ人もいます。大豆は良質のタンパク質を含みます。また、それらは栄養価が高いです。人々は大豆が自分たちの健康にとっていかに良いかを見つけたのです。

リョウ：世界の大豆生産についてはどうですか？

キタ先生：良い点ですね、リョウ。もう1つ見てもらいたいグラフがあります。

ジャック：おお、ブラジルは2019年10月から2020年9月までの期間で世界で最も多くの大豆を生産しました。アメリカが2位でした。

アヤ：わあ、アルゼンチンがこんなに多くの大豆を生産しているとは全く知りませんでした！ その割合はアメリカの割合の約半分で。

リョウ：この期間に世界で育てられた大豆の80%以上が、その3つの国で生産されたこと知って私は驚いています。

キタ先生：そうですね。日本人は大豆製品をたくさん食べますが、私たちは他の国々から大豆を輸入しなければなりません。

アヤ：日本の大豆の自給率は約6%とおじが言っていたのを覚えています。

リョウ：おお、それは本当に低いですね。大豆を生産して日本に輸出してくれている他の国々があつて嬉しく思います。

キタ先生：大豆はとても重要な食品ですが、食品以外の製品にも大豆が作り変えられていることを知っていますか。

ジャック：大豆が食品以外の何かに使われている？ どういう意味ですか、キタ先生？

キタ先生：例をあげましょう。一部のインクは大豆から作られ、それらは大豆インクと呼ばれます。

アヤ：私はそれについて今まで聞いたことがありません！

リョウ：私は大豆インクについて聞いたことがあります。私が正しく覚えていればですが、大豆インクで印刷された紙が再利用される時、大豆インクは水を汚しません。驚くべきことに、大豆インクの色は非常に鮮明です。大豆インクは石油から作られていないから環境にとってやさしいです。

ジャック：大豆はすばらしいですね！ それらは健康的で栄養価が高く、環境を保護するのにとてもよいです。大豆が、私たちが食べられるものや私たちにとって役に立つものにより変えられていることは驚くべきことです。

アヤ：私も、そのことはすごいことだと思います。大豆は私たちの将来において非常に重要な役割を持つでしょう。科学者や企業でさえ、大豆の新たな使い方を見つけようとしていてと確信しています。

リョウ：大豆については少し知っていましたが、今はもっと知りたくなりました。

ジャック：私も大豆についてもっと学びたいです。

キタ先生：それを聞いてうれしいです。あなたたちは大豆から作られる製品の次の発明者になるかもしれませんね！